市長記者会見資料
令和２年１２月１日
健康づくり課

県内の感染者と松本圏域の感染者の推移（８月１日以降）

1　日常生活の注意事項

- 社会的距離の確保、マスクの適切な着用、手指の頻繁な消毒

- 感染者や医療関係者への誹謗中傷や差別的な言動を厳に慎む

2 会社や自宅で留意すること

冬場はウイルスの生存期間が長くなり、飛沫が遠くまで届くため、

換気をこまめに行う

３ 飲食や宴席は 静かに落ち着いた雰囲気で

- 県の感染拡大予防**ガイドラインを遵守している店舗**を利用
- 会話の際は、**マスク、フェイスシールド**などを使用し、飛沫を防止
- 会場の広さに合った**適切な人数**で開催

ウィズコロナの師走に向けて

４ 帰省にあたって気を付けること

- 体温確認など、**体調管理を徹底**したうえで帰省
- できるだけ、**家庭内でもマスク**を着用
- 風邪症状など、体調の異変を感じたら、**早めに**医療機関又は受診・相談センター（0263-40-1939）へ**電話で相談**
- 感染が流行している地域からの帰省などで、**感染が心配な方は、松本市立病院でも自主的なＰＣＲ検査等が可能**（有料）

come(calm) to matsumoto キャンペーンについて

市長記者会見資料
令和2年12月1日
商 工 課

1 背景

❶ 依然厳しい観光業界の現状

「ＧｏＴｏトラベル」で、日本人観光客の客足は戻りつつあるが、団体旅行とインバウンドは戻らない。また、ビジネス需要は、オンライン化の急速な進展で市場規模が加速度的に縮小傾向

❷ 国は「ＧｏＴｏトラベル」の延長方針を維持する方向

菅総理は11/10の閣議で新型コロナ対策のための第３次補正予算案の編成を指示
　来年１月末に期限を迎えるＧｏＴｏトラベルの延長などが検討されています。
　新型コロナウイルスの感染拡大を受け一部地域で制限を始めていますが、政府は、収束後の経済対策を念頭に、観光需要喚起策「ＧｏＴｏトラベルキャンペーン」を２月以降も延長する方針です。

❸ 地元事業者からは、特に、２月～３月の落ち込みを心配する声

例年、２月は消費が落ち込む月。コロナによる消費の落ち込みと相まって例年以上に売り上げが低下することを懸念する事業者は多い。

❹ また、令和3年4月以降、松本市内観光の重要施設である博物館、美術館、旧開智学校が、揃って休館することが決定している

・松本市美術館(R3.4～R4.4) “大規模改修”　・松本市立博物館(R3.4～R5.9)　“移転新築”
・国宝旧開智学校(R3.6～R6.5)　“耐震工事”

come(calm) to matsumoto キャンペーンについて

2 キャンペーンの狙い

❶ お得感を打ち出し、ＧｏＴｏトラベルでの誘客をより確かなものとする

❷ 期間中の宿泊、飲食、小売、各種サービスなどの消費を喚起する

❸ 松本市街地の多様な文化施設を楽しむ機会を創出し回遊性を高める

❹ 松本市の冬の楽しみ方を発信する

❺ 休館する３施設のファンを増やし、再開後の集客につなげる（休館告知効果）

外出意欲の誘発と観光誘客による地域の活性化を図る。

come(calm) to matsumoto キャンペーンについて

市長記者会見資料
令和2年12月1日
商 工 課

3 キャンペーン事業の内容

❶ 事業名　　come(calm) to matsumotoキャンペーン

「calm」・・・「静かに」「穏やかに」などの意味があり、「静かな会食、落ち着いた宴席」等、
感染拡大防止をお願いしたく、この表現を使用しています。

❷ 期　間　　２０２１年(令和３年)　２月１日～３月３１日

❸ ３大キャンペーン事業

（1） 休館する3施設を無料開放

・来年度４月以降に休館する**美術館**、**市立博物館**、**国宝旧開智学校**を無料開放

（2） キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン第２弾

・松本市消費応援キャンペーンとしては第３弾
・実行委員会予算（新型コロナ対策交付金）の残額を活用
・前回の設定(４５日間、期間中上限10,000円、1回上限1,000円)の見直し

（3） 街場のえんがわ作戦「信州まつもと・真冬version」

・路上利用の占用許可基準の緩和期間を３月３１日まで延長

平日における渋滞回答数が多かった上位５箇所
（渋滞アンケート調査結果、旅行速度データ（ビッグデータ）から）

「渋滞アンケート調査結果」及び「旅行速度データによる渋滞箇所（交差点流入部の３方向以上で旅行速度が10km/ｈ以下となっている区間）」について、平日で特に意見が多かった上位５箇所を可視化し、要因等を整理しました。

【新橋交差点】 ●（東→西）■（北→南）
- 平日回答数３位（同数）
- 常念通りの東→西、国道19号の北→南に多くの回答
- 10km/ｈ以下の低速区間は東西2方向（東→西は約230ｍ）

【清水１丁目交差点】 ■（東→西）
- 平日回答数５位
- 中心地へ向かう東→西に最も多くの回答
- 10km/ｈ以下の低速区間も東→西が最長（清水２丁目交差点より東へ約300ｍ以上延びている）

【白板交差点】 ●（東西方向）◆（容量不足）
- 平日回答数１位
- 県道倭北松本停車場線に沿う東西方向に多くの回答
- 中心地へ向かう西→東への10km/ｈ以下の低速区間が最長（蛇原橋交差点より西へ約700ｍ延びている）

【巾上交差点】 ■（北→南）
- 平日回答数３位（同数）
- 市道中条白板線に沿う北→南の回答がほとんどを占める
- 10km/ｈ以下の低速区間も北→南方向が最長（約250ｍ）
- 北から国道143号への右折待ちが渋滞発生の一因

【高宮交差点】 ●（全方向）◆（容量不足）
- 平日回答数２位
- ４方向全てに多くの回答
- 北→南以外の３方向で10km/ｈ以下の低速区間（いずれも約100ｍ）

アンケート結果による渋滞要因の凡例
- ● 信号現示不適（青時間不足）
- ■ 右折レーン未整備又は延長不足
- ◆ その他要因（容量不足）

凡例
- 渋滞アンケート回答数20件以上
- 旅行速度データ渋滞区間